

**「みやざきボランティア体験月間2019」
(7~9月)**

報 告 書

【提唱団体】

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

【後援団体】

宮崎県

宮崎県教育委員会

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会

【協力団体】

市町村社会福祉協議会（市町村ボランティアセンター）

NPO・ボランティア団体



はじめに

宮崎県社会福祉協議会では、平成8年から、毎年7月から9月までの3か月間を「みやざきボランティア体験月間」として位置づけ、市町村社会福祉協議会（市町村ボランティアセンター）やNPO・ボランティア団体の協力のもと様々なボランティア体験プログラムを提供し県民のボランティア活動への参加ときっかけづくりを応援しています。

今年度は、「自然・環境」、「国際交流・多文化共生」、「福祉」、「まちづくり」、「文化・芸能」など合計61本の体験プログラムが実施されました。その他のプログラムも予定しておりましたが度重なる台風等による悪天候に見舞われ、やむなく体験プログラムの中止又は変更をすることとなりました。

このようななかにおいて、実施された体験プログラムへの参加者は2,264人、また、実施にあたり協力いただいたNPO・ボランティアの方々は596人となりました。

プログラムの中にはNPO・ボランティアの日頃の活動を体験するものから、地域住民の方にも協力をいただきながら、新たなボランティア団体の設立を目的とした、ボランティア活動の体験プログラムまで様々なものがありました。

地域共生社会の実現に向け、ボランティア・市民活動の重要性が増しており、今後も市町村社会福祉協議会（市町村ボランティアセンター）及びNPO・ボランティアが協力し様々な体験プログラムを提供することにより、県民のボランティア活動への関心が高まり、参加につながっていけば幸いです。

本報告書は、県内で実施された体験プログラムの中から今後の参考になるものを掲載しましたのでご覧ください。

最後に、本体験月間に御協力いただきました各市町村社会福祉協議会やNPO・ボランティアの方々をはじめ御協力をいただきました全ての方々に感謝申し上げます。

令和2年1月

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

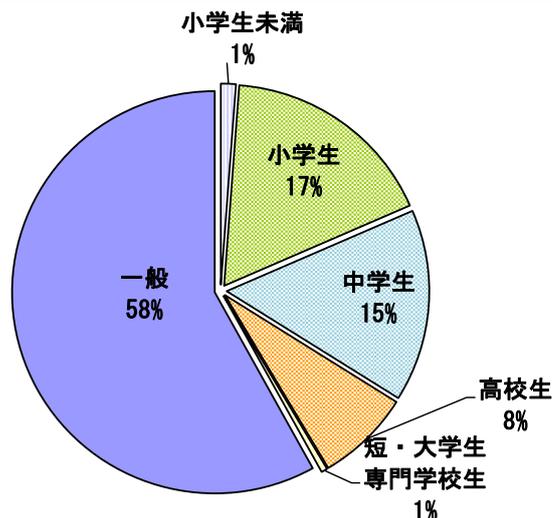
目 次

1	世代別参加者数	1
2	分野別参加者数	2
3	ボランティア体験プログラムの内容	
(1)	宮崎市社会福祉協議会田野支所 「TANO お化けやしき」作り体験学ぼう！ボランティア	3
(2)	宮崎市社会福祉協議会佐土原支所 「わんぱくふくし体験～高齢者の介護予防の小物作りを手伝おう～	4
(3)	宮崎市社会福祉協議会高岡支所 「音声訳ボランティア体験」	5
(4)	都城市社会福祉協議会本所 「金御岳スクール～ひまわり勉強会～」 「今町っ子まなび館」	6 7
(5)	都城市社会福祉協議会高崎支所 「県下一斉ボランティア推進事業」	8
(6)	延岡市社会福祉協議会北方支所 「ボランティア体験 in 北方」	9
(7)	日南市社会福祉協議会 「みんなでボランティア」	10
(8)	小林市社会福祉協議会本所 「夏のボランティア体験～夏ボラ～」	11
(9)	小林市社会福祉協議会須木支所 「暮らしの困り事助け隊」	12
(10)	小林市社会福祉協議会野尻支所 「夏休み宿題お助け塾」	13
(11)	串間市社会福祉協議会 「廃油キャンドル作り体験」	14
(12)	えびの市社会福祉協議会 「視覚障がい者外出支援」	15
(13)	綾町社会福祉協議会 「福祉施設ボランティア体験」	16
(14)	三股町社会福祉協議会 「こども食堂ボランティア体験」	17
(15)	新富町社会福祉協議会 「中学生夏休みボランティア体験」	18
(16)	西米良村社会福祉協議会 「菊池家墓地の清掃活動」	19
(17)	木城町社会福祉協議会 「学習支援ボランティア体験」	20
(18)	都農町社会福祉協議会 「花いっぱいになーれボランティア」	21
(19)	門川町社会福祉協議会 「福祉施設訪問活動」	22
(20)	美郷町社会福祉協議会西郷事業所 「福祉施設ボランティア体験」	23
(21)	美郷町社会福祉協議会北郷事業所 「七夕ボランティア」	24
(22)	椎葉村社会福祉協議会 「子育て中の支えになり隊」	25
(23)	五ヶ瀬町社会福祉協議会 「夏ボランティア体験隊」	26
4	みやざきボランティア体験月間 2019 実施要領	27

「みやざきボランティア体験月間2019」～世代別参加者数～

		小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	総参加者数
宮崎市	本所		3		2		10	15
	清武支所		4				1	5
	田野支所		6				3	9
	佐土原支所		17	1			7	25
	高岡支所		34					34
都城市	本所	14	25	47	37	3	215	341
	山之口支所						9	9
	高城支所							0
	山田支所		8	7			21	36
	高崎支所			102				102
延岡市	本所				19			19
	北方支所		25	9				34
	北浦支所							0
	北川支所							0
日南市	本所							
	北郷支所		9		86		126	221
	南郷支所							
小林市	本所		14	2			22	38
	須木支所			7			1	8
	野尻支所						6	6
日向市	本所		1	3				4
	東郷支所							
串間市							6	6
西都市			29	18			53	100
えびの市				36	13		70	119
国富町		2	1		1		41	45
綾町			11	16	5		1	33
三股町					2	7		9
高原町								0
高鍋町			3				57	60
新富町			64	30			102	196
西米良村		3	33	13			41	90
木城町			42				177	219
川南町		2	14	18	2		96	132
都農町			23				6	29
門川町			2		3		65	70
美郷町	南郷事業所						11	11
	西郷事業所			9				9
	北郷事業所						15	15
諸塚村		6	18	1			53	78
椎葉村			2	1	1	1	19	24
高千穂町							57	57
日之影町								0
五ヶ瀬町			3	30			23	56
総参加者数		27	391	350	171	11	1,314	2,264

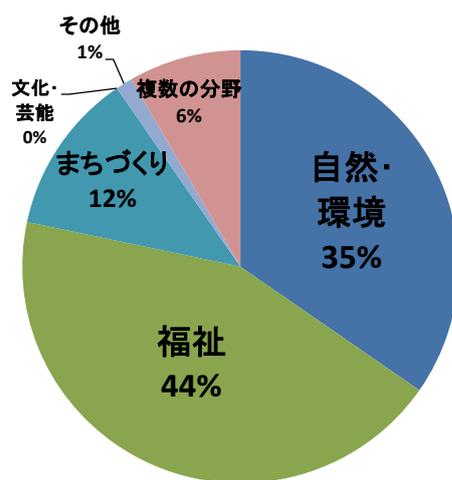
みやざきボランティア体験事業2019
～世代別～



「みやざきボランティア体験月間2019」～分野別参加者数～

		自然・環境	参加者数	国際交流・多文化共生	参加者数	福祉	参加者数	防災・安全	参加者数	まちづくり	参加者数	文化・芸能	参加者数	複数の分野	参加者数	その他	参加者数	プログラム数	体験プログラム参加者数	体験プログラム協力者数
宮崎市	本所				1	15												1	15	0
	清武支所				1	5												1	5	0
	田野支所								1	9								1	9	33
	佐土原支所				1	25												1	25	1
	高岡支所				1	34												1	34	9
都城市	本所				3	202			4	132						1	7	8	341	86
	山之口支所													1	9			1	9	9
	高城支所																	0	0	0
	山田支所	1	36															1	36	2
	高崎支所													1	81	1	21	2	102	42
延岡市	本所				1	19												1	19	20
	北方支所				1	34												1	34	34
	北浦支所																	0	0	0
	北川支所																	0	0	0
日南市	本所																			
	北郷支所	1	221															1	221	4
	南郷支所																			
小林市	本所				2	38												2	38	30
	須木支所				1	8												1	8	30
	野尻支所				1	6												1	6	6
日向市	本所				1	4												1	4	3
	東郷支所																			
串間市	1	6																1	6	9
西都市	1	100																1	100	14
えびの市					2	119												2	119	0
国富町	1	45																1	45	2
綾町					1	33												1	33	0
三股町					3	9												3	9	19
高原町																		0	0	0
高鍋町	1	60																1	60	4
新富町					1	97								2	99			3	196	16
西米良村									3	90								3	90	13
木城町					3	219												3	219	43
川南町	1	132																1	132	20
都農町					1	5			2	24								3	29	12
門川町	1	50			1	20												2	70	10
美郷町	南郷事業所				2	11												2	11	0
	西郷事業所				1	9												1	9	5
	北郷事業所								1	15								1	15	1
諸塚村	1	78																1	78	38
椎葉村					2	20			1	4								3	24	73
高千穂町	1	57																1	57	8
日之影町																		0	0	0
五ヶ瀬町					2	56												2	56	0
プログラム数計		10	785	0	0	33	988	0	0	12	274	0	0	4	189	2	28	61	2,264	596

みやざきボランティア体験事業2019
～分野別～



社 協 名	宮崎市社会福祉協議会 田野支所
-------	-----------------

ボランティア体験プログラム名		「TANOお化けやしき」作り体験 学ぼう! ボランティア					
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	田野まちづくり協議会協力のもと、地域の行事等を通して、地域ボランティアについて学ぶことと、地域のまちおこしを目的に取組まれている「TANOお化けやしき」の活動体験を実施した。						活動分野
							まちづくり
実施日	令和元年7月6日(土)						
活動場所 (建物名等)	宮崎市田野町文化会館1階 ホール						
協力団体	田野まちづくり協議会、宮崎大学学生ボランティア、産業経営大学学生ボランティア、UMK番組スタッフ、田野町婦人会						
総 数 (体験者数+協力者数)							42名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
		6				3	9名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
					21	12	33名
活動の様子など	<p>活動体験前に、福祉、地域ボランティアについて学んだ後、活動を進めるにあたっての注意事項を確認した。</p> <p>その後、児童は2人1組でお化けやしきブース作成活動に積極的に取組んだ。</p> <p>当日は、テレビ局の方も一緒に参加され、この活動を広めるきっかけづくりにつながった。</p>						

社 協 名	宮崎市社会福祉協議会 佐土原支所
-------	------------------

ボランティア体験プログラム名	わんぱくふくし体験 ～高齢者の介護予防の小物作りを手伝おう～							
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	<目的> 子ども達に「これも福祉になるんだ」をテーマに開催した。福祉やボランティアに興味を持ってもらい、子どもでもできるボランティアなどを紹介、体験を行った。 <内容> 福祉講話を行った後、高齢者が集まるサロンで、介護予防で行っている小物作りの手伝いを行った。						活動分野	
							福祉	
実施日	令和元年7月27日（土）							
活動場所(建物名等)	宮崎市佐土原地域福祉センター							
協力団体	傾聴ボランティアおじゃみの会							
総 数 (体験者数+協力者数)							25	名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		17	1			7	25	名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計	
						1	1	名
活動の様子など	<p>「福祉とは？」の講話の後、小学生でもできるお手伝いを紹介した。その中で今回は、高齢者と環境をテーマに体験を実施した。</p> <p>はじめに、会場づくりから参加し、自主的に足の不自由な高齢者を車イスで案内するなどまじめに取り組んだ。</p> <p>また、廃材を使った黒板づくりのお手伝いをした。高齢者がスムーズに作業ができるようにサポートし、協力して作った。</p> <p>最後に会場の後片付けを行って終了した。</p>							
								

社 協 名	宮崎市社会福祉協議会 高岡支所
-------	-----------------

ボランティア体験プログラム名		音声訳ボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	音声訳ボランティアの録音作業をとおして、高齢者や視覚障がい者の生活を知り、音声を伝える難しさやその大切さを学ぶことを目的に実施した。							活動分野
								福祉
実施日	第1回 令和元年7月29日(月) 第2回 令和元年7月30日(火)							
活動場所(建物名等)	宮崎市立穆佐小学校図書室							
協力団体	音声訳ボランティア あざみの会							
総数 (体験者数+協力者数)							43名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		34					34名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
							9名	
活動の様子など	<p>「音声訳」という言葉をはじめて耳する生徒が多かったため、「音声訳」という言葉の意味から説明を行った。「音声訳は発音が大切でアナウンサーも発音の練習をしている」との話しに、アナウンサーに対して親近感が沸いた様子であった。</p> <p>発声練習後、昔話などの物語を朗読し、マイクに向かって録音した。緊張しながらも感情を込めて読むことができた。また、完成したテープは高齢者施設へ寄贈した。</p> <p>その後、施設の方との交流もあり、利用者の笑顔に触れることができた。</p> <p>今回の体験で、視覚障がい者へ情報を伝えることの難しさを知り音声訳の必要性を感じる事ができた。</p>							

社 協 名	都城市社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		金御岳スクール～ひまわり勉強会～					
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	少子高齢化が進行する中で、子ども達と地域住民の交流の場づくりとして開催した。多世代交流や地域づくりに直結し、子ども達の健やかな「育ち」にも期待が高まる活動となった。 学習や調理といった際の見守りとして、地域住民の助けをいただいた。						活動分野
							まちづくり
実施日	令和元年8月7日（水）8日（木）9日（金）						
活動場所 (建物名等)	中郷地区公民館						
協力団体	安久小学校 梅北小学校 中郷中学校 子育てサロンなかんGO！！ 学校運営協議員						
総 数 (体験者数+協力者数)		※3日参加も1日参加も1名の参加としてカウント				48名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
	0	18	7			15	40名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						8	8名
活動の様子など	8月に3日間かけて開催された、生活・学習支援事業“金御岳スクール～ひまわり勉強会～今年度初めての取り組みとなり、名称も子どもたち自身で命名した。 お互いが勉強を教え合う姿、中学生が小学生に、地域住民が小・中学生に教える姿が見られ、多世代交流が見られた。 参加した子供たちからは、100%の解答で「また参加したい！」との声が上がった。						 

社 協 名	都城市社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験 プログラム名	今町っ子まなび館 ^や						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	今町小学校の1～6年生を対象とし、夏休み期間中に学習の場を提供することを目的として今年度初めて開催した。小学生の学習を教えるボランティアとして五十市中学校の生徒に声かけをし、6名のボランティアが活動を実施した。						活動分野 その他
実施日	令和元年8月3日（土）10：30～15：00						
活動場所 (建物名等)	今町多目的研修集会施設						
協力団体	五十市地区社会福祉協議会、五十市中学校、今町小学校、五十市地区民生委員児童委員協議会						
総 数 (体験者数+協力者数)							41名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
			6			1	7名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
		22				12	34名
活動の 様子など	<p>小学生は夏休みの宿題などを行い、わからない部分を中学生ボランティアが教えていた。</p> <p>また、昼食時には地域のボランティアがカレーを作り、参加者全員で楽しく昼食時間を過ごした。</p>						

社 協 名	都城市社会福祉協議会 高崎支所
-------	-----------------

ボランティア体験プログラム名	県下一斉ボランティア推進事業						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	高崎町ボランティア連絡協議会の協力のもと、中学生を対象に高崎地区内の高齢者福祉施設で清掃ボランティア活動を実施した。						活動分野
							複数の分野
実施日	令和元年7月26日（金）						
活動場所 (建物名等)	たちばな荘、ミューズの空、ミューズの朝、高崎デイサービス						
協力団体	高崎町ボランティア連絡協議会						
総 数 (体験者数+協力者数)							111名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
			81				81名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						30	30名
活動の様子など	<p>活動前に認知症講座を受講し、ボランティア活動終了後は入居者の方たちとの交流を行った。 子どもたちの問いかけに入居者の方々が喜んでおられ、得に昔の話題が出ると笑顔が見られた。</p>						

社 協 名	延岡市社会福祉協議会 北方支所
-------	-----------------

ボランティア体験プログラム名		ボランティア体験inきたかた						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	高齢者宅を訪問し、困りごとに対する支援や普段できない場所の清掃活動を実施した。その後、災害時の備えについて理解を深めることを目的に防災食や身近な日用品等で災害時に役立つ物を作成した。 また、デイサービスで利用者の方との交流を行う。						活動分野	
							福祉	
実施日	令和元年7月25日(木)～26日(金)							
活動場所(建物名等)	延岡市北方町内、北方健康福祉センター、北方デイサービスセンター							
協力団体	ボランティアグループ「SSきたかた」、延岡社協本支所職員 <small>(株)宮崎ヒューマンサービス延岡営業所、(株)カクイックスウィング延岡営業所(物品提供)</small>							
総数 (体験者数+協力者数)							68名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		25	9				34名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
				1		33	34名	
活動の様子など	<p>北方町内の高齢者宅を6班に分かれて訪問し、窓ふきや清掃活動を実施した。 その後、ポリ袋を湯せんしてご飯を炊いたり、災害時に役立つポリ袋調理を体験した。 また、デイサービスで利用者と一緒にトランプをしたり、つえ立てを作成し、高齢者やデイサービス利用者から「ありがとう」と声をかけられ、子供たちも嬉しそうだった。 翌日、身近な日用品で災害時に役立つ物を作成した際は、班ごとで協力してアイデアを出し合い、発表した。 アンケートでは、「高齢の方との接し方や災害時に役立つ物をたくさん学べた」「また、ボランティアに積極的に参加したい」などの声が寄せられた。</p>							



社 協 名	日南市社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名	みんなでボランティア						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	「県下一斉ボランティアの日」に合わせ誰でもみんなで、参加できる活動を実施することで、ボランティア活動に対する理解や関心を深めることを目的に、市内の大きな行事である「油津港まつり」の会場の清掃活動（環境美化ボランティア）、ゴミ拾い（燃えるごみ、ペットボトル、空き缶、流木、草取り）、掃除、除草を実施した。						活動分野 自然・環境
実施日	令和元年7月28日（日）						
活動場所（建物名等）	油津港花火大会会場周辺						
協力団体	日南市ボランティア連絡協議会、日南市社会福祉施設等連絡会 日南市社会福祉施設等連絡会：17団体、 高校生：日南高校、日南振徳高校 日南市ボランティア連絡協議会：10団体						
総 数 （体験者数+協力者数）							225名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
		9		86		126	221名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						4	4名
活動の様子など	<p>日南市ボランティア連絡協議会と、今年度から初めて日南市社会福祉施設等連絡会と協力し実施することができた。</p> <p>ボランティアへの理解や関心を深めてもらうために、高等学校や社協職員やその家族など参加し環境整備を行った。高校生も例年に比べ多数参加があり、体操や終了後の体験発表など大いに盛り上がった。</p> <p>油津港まつりの会場跡を選ぶことで、祭りに参加された方からも多くの参加があり、まつり会場を選んだ効果もあった。</p>						

社 協 名	小林市社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名	夏のボランティア体験「夏ボラ」						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	子ども達がボランティア体験を通して、思いやりの心を養い福祉への関心を育てるとともに学生ボランティアの活動・登録を促すことを目的に実施した。 また、家族から離れ、異年齢児同士が交流を図りながら、ボランティア活動をすることで、周りの方との協調性を身につけることを目的とした。						活動分野
							福祉
実施日	令和元年8月9日（金）～8月10日（土）						
活動場所(建物名等)	一人暮らし高齢者宅及び小林市社会福祉センター						
協力団体	小林市民生委員児童委員協議会						
総 数 (体験者数+協力者数)							48名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
		14	2			7	23名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						25	25名
活動の様子など	初日は子ども民生委員体験として高齢者宅見守りボランティア活動を実施した。 最初は緊張していた子どもたちも徐々に声かけ出来るようになり、高齢者の方からお礼を言われると、照れくさそうなしぐさを見せながらも嬉しそうであった。 2日目の子ども食堂の運営支援では、子ども達自ら自主的に動き、受付やお客様への声かけ、配膳等の活動を行った。 子ども達からは、「自分のできる事を自発的にしたい」「人にやさしくしたい」「またボランティアをしたい」との意見が多く聞かれた。						

社 協 名	小林市社会福祉協議会 須木支所
-------	-----------------

ボランティア体験 プログラム名	暮らしの困り事助け隊						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	須木中学生を中心に、気軽にボランティア活動へ参加できる環境作りに努め、一人暮らしの高齢者、障がい者宅の清掃活動を実施した。 また、「すきすき食堂」（子ども食堂）の運営補助を行いながら、今後の活動への参加のきっかけを作ることを目的とした。						活動分野
							福祉
実施日	令和元年8月17日（土）						
活動場所 (建物名等)	須木地区内3か所、下田地区農業構造改善センター永田館						
協力団体	須まいる木っ茶、須木ボラ連、須木地区民生委員児童委員協議会、すきむらづくり協議会、須木友愛クラブ、須木中学校						
総 数 (体験者数+協力者数)							38名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
	0	0	7	0	0	1	8名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
	0	0	0	0	0	30	30名
活動の 様子など	<p>須木中学生を中心に、校長先生や区長、友愛クラブ（老人クラブ）の方々と協力し、3件の一人暮らし高齢者、障がい者のお宅を訪問しご自身では難しい家の外を中心に窓やサッシ拭きの清掃活動を実施した。</p> <p>活動後は須木地区で初めて開催される、「すきすき食堂」（子ども食堂）で民生委員やボランティア連絡協議会の皆さんの協力のもと会場設営から配膳、後片付けまでの運営補助を行った。</p>						

社 協 名	小林市社会福祉協議会 野尻支所
-------	-----------------

ボランティア体験プログラム名	夏休み宿題お助け塾						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	学習支援ボランティアグループの設立につなげることを目的に事前に学習支援運営会議から携わり、当日の学習支援ボランティア体験を実施した。						活動分野
							福祉
実施日	令和元年8月9日（金）						
活動場所(建物名等)	野尻町保健福祉センター						
協力団体	のじり地域おこし協力隊						
総 数 (体験者数+協力者数)							12名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						6	6名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
							6名
活動の様子など	<p>小学生は宿題別（工作・習字・絵画・作文）に分かれボランティアの方に支援を受けながら取組んだ。</p> <p>ボランティア活動者はそれぞれ得意な分野を活動の場で活かすことができ、主体性をもって意欲的に児童に関わっていた。</p> <p>小学生からは「皆で一緒に宿題できる場があり、楽しかった」という声があがり、保護者からも大変喜ばれた。</p> <p>また、学習支援を通して、世代間交流を図ることができた。</p>						

社 協 名	串間市社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		廃油キャンドル作り体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	環境保全意識を高めることを目的に廃油や卵の殻及びビン・ペットボトル等の再利用でゴミ削減に取り組む「キャンドルナイトinくしま」の実行委員会の活動を体験した。						活動分野	
							自然・環境	
実施日	令和元年9月1日、15日、29日（日）							
活動場所 (建物名等)	串間市中央公民館							
協力団体	環境ボランティアグループ環の会							
総 数 (体験者数+協力者数)							15名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						6	6名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計	
						9	9名	
活動の様子など	<p>ボランティア活動体験者は事前に廃油、卵の殻、卵パック等の収集を行い、その後廃油、卵の殻を使用しキャンドル作りの活動体験を行った。体験者は環境エコの一環であるという認識とともに災害時に活用できるものとして関心が強かった。</p> <p>全日程で約3,000個の廃油キャンドルが作成され、今年度16回目を迎える「キャンドルナイトinくしま」で点灯された。</p>							

社 協 名	えびの市社会福祉協議会
-------	-------------

ボランティア体験プログラム名	視覚障がい者外出支援						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	障がい者の方に対する理解と関心を高め、今後のボランティア活動のきっかけ作りになることを目的に視覚障がい者の方の移動介助及び買物支援等の体験を実施した。						活動分野
							福祉
実施日	令和元年8月21日（水）						
活動場所 (建物名等)	陸上自衛隊 えびの駐屯地						
協力団体	えびの市視覚障がい者福祉会						
総 数 (体験者数+協力者数)							7名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						7	7名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
							0名
活動の様子など	<p>視覚障がい者に対して、1対1の支援を行いながら、外出先の移動介助や買物支援を実施した。</p> <p>活動者は小さな段差に気を払いながら支援を行っていた。</p> <p>最後の反省会の中で「良い体験ができた」、「勉強になりました」という声が聞かれた。</p>						

社 協 名	綾町社会福祉協議会
-------	-----------

ボランティア体験プログラム名		福祉施設ボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	町内福祉施設での利用者との交流や清掃活動などを実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	令和元年7月22日（月）～9月30日（月）							
活動場所（建物名等）	町内福祉施設及び保育園等							
協力団体	町内福祉施設及び保育園等							
総数 （体験者数+協力者数）							33名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		11	16	5		1	33名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
							0名	
活動の様子など	<p>町内福祉施設において児童や高齢者との方々とのふれあいを通して、コミュニケーションの大切さや人との繋がりを学び、福祉・ボランティアの理解へつなげることができた。学生は福祉への就職を見据えての参加もあった。</p>							

社 協 名	三股町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験 プログラム名	こども食堂 ボランティア体験						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	こども食堂での活動を通じて、町内における「こどもの貧困」の状況を知り、支援の必要性を学ぶことを目的に実施した。						活動分野
							福祉
実施日	令和元年8月3日（土）						
活動場所 (建物名等)	三股町 光明寺（りんりん食堂）						
協力団体	すず虫の会						
総 数 (体験者数+協力者数)							12名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
				2			2名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						10	10名
活動の 様子など	<p>料理の盛り付け、配膳のお手伝いをして、当日に来場した、こども達やスタッフと一緒に食事をした。</p>						

社 協 名	新富町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		中学生夏休みボランティア体験事業						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	各学校で様々な福祉教育が取り組まれている中で、学校では体験できない社会福祉の体験を行った。 また、生徒が社会福祉について理解と関心を高め、心豊かな社会づくりに参加することの意義を学んでもらうと共に、上級生が下級生の世話をすることにより思いやりの心を養うことを目的に実施した。						活動分野	
							複数の分野	
実施日	令和元年8月16日（金）							
活動場所 (建物名等)	新富町福祉学習等供用施設 屋外・新富町体育館 老人福祉センター							
協力団体	新富町内中学校・児童クラブ 新富町社会福祉協議会 個人ボランティア							
総 数 (体験者数+協力者数)							72名	
うち、ボ ランティ ア体験	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		32	30			2	64名	
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						8	8名	
活動の 様子など	<p>中学生は包括支援センターによる認知症サポーター養成講座に参加した。</p> <p>その後、中学生と小学生共にチームを組み施設館内、屋外の清掃活動を行い活動後はゲーム等をおして交流を図った。</p> <p>また、中学生は障害者施設で障がい者の方と昼食交流を行った。</p>							

社 協 名	西米良村社会福祉協議会
-------	-------------

ボランティア体験プログラム名		菊池家墓地の清掃活動体験						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	西米良村で代々伝わる菊池の殿様の歴史を若い世代に語り継ぎ、菊池家の墓地のことを知ってもらうことを目的として、地域の高齢者と一緒に清掃活動を実施した。						活動分野	
							まちづくり	
実施日	令和元年8月9日（金）							
活動場所 (建物名等)	小川地区囲墓地、澤水墓地							
協力団体	小川老人クラブ、村所小学校児童、西米良中学校生徒、保護者							
総 数 (体験者数+協力者数)							19名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
		5	3			9	17名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						2	2名	
活動の様子など	<p>西米良村で代々伝わる菊池の殿様の墓地（2地区）を地域の老人クラブの方々が清掃等を行っていたが若い世代へ語り継いでいくことを目的に、清掃ボランティア活動体験を実施した。</p> <p>また、老人クラブの高齢化が深刻化している中、活動を通して児童交流できる機会を楽しみにしていた。</p> <p>当日は、8名の子どもがボランティアとして活動したが、特に中学生男子生徒は、力仕事を頼むことができ今後活動する上で心強く感じた。</p> <p>活動終了後は、お茶を飲みながら高齢者の方と親睦を深めることができ、有意義な時間となった。</p>							

社 協 名	木城町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		学習支援ボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	ボランティア団体の協力のもと、学校教育に地域住民が積極的に参加することを目的に様々な経験を活かした学習支援ボランティア体験を実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	令和元年7月22日（月）～8月26日（月）							
活動場所 (建物名等)	ふれあいサロンカフェ かしのみ							
協力団体	木城町民生委員児童委員協議会、読み聞かせ「虹の会」更生保護女性会、木城町女性防火クラブ							
総 数 (体験者数+協力者数)							62	名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						62	62 名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
							0 名	
活動の様子など	<p>夏休み期間中、地域住民の方を対象に学習支援ボランティアとして、子ども達の学習支援を行った。</p> <p>また、子ども達とコミュニケーションを図りながら、体験者自身の経験や趣味・特技を伝え交流を深めることができた。</p>							

社 協 名	都農町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名	花いっぱいになーれボランティア						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	まちづくりのために花を植えたプランターを地域の健康管理センター等に設置し、地域の方に観ていただくことを目的に地域の方とプランターに花を植え、設置を行う活動体験を実施した。						活動分野
							まちづくり
実施日	令和元年7月26日（金）						
活動場所(建物名等)	都農町ふれあいセンター						
協力団体	都農町三鍋種苗店、都農町富高薬局Grand Tsuno、都農町健康管理センター、都農町社会福祉協議会（職員）						
総 数 (体験者数+協力者数)							17名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
		10				6	16名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						1	1名
活動の様子など	<p>町内の種苗店の協力のもと、児童は講師から花の植え方等について説明を受けた。この時期に適した花苗を定植し10鉢のプランターが完成した。</p> <p>その後、地域の健康管理センター、薬局等に設置した。</p> <p>また、参加した生徒からは「地域の方に喜んでもらえるボランティア活動に参加できた」との声が聞かれ、笑顔で喜んでいた。</p>						

社 協 名	門川町社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名		福祉施設訪問活動						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	傾聴の方法や福祉施設での利用者との対話を通して傾聴ボランティア活動を実施した。						活動分野 福祉	
実施日	令和元年8月21日（木）							
活動場所 (建物名等)	ふれあい地球館							
協力団体	門川町ボランティア連絡協議会 門川町民生委員児童委員、門川町婦人団体連絡協議会、門川保育園							
総数 (体験者数+協力者数)							26名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門高校生	一般	計	
				3		17	20名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門高校生	一般	計	
					3	3	6名	
活動の様子など	<p>まず、傾聴の方法や注意点についての講話を受け、参加者同士で1対1のロールプレイを行った。その後、施設入居者に対して実際に傾聴ボランティア活動を行い、最後に傾聴体験の振り返りを行った。</p> <p>相手の話を引き出すこと、会話の話題を持つこと等の難しさはあったが、徐々に入居者との会話が弾み、入居者の方からは笑顔が見られた。</p>							



社 協 名	美郷町社会福祉協議会 西郷事業所
-------	------------------

ボランティア体験プログラム名		福祉施設ボランティア体験						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	福祉施設での体験を通して、介護の魅力を発信し、介護に対する理解を深めることを目的として、デイサービスでのボランティア体験を実施した。						活動分野	
							福祉	
実施日	令和元年8月21日（水）							
活動場所 (建物名等)	西郷デイサービスセンター梅香園							
協力団体	西郷中学校							
総 数 (体験者数+協力者数)							14名	
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
			9				9名	
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計	
						5	5名	
活動の様子など	<p>福祉や介護についての講話を聞いた後、利用者入浴後の髪の整容や口腔体操並びに昼食の配膳、午後の体操やレクリエーション等の体験を行った。</p> <p>又、利用者とのコミュニケーションも図れ、それぞれの生徒が、介護について明るいイメージを持ち、笑顔で体験を行うことができた。</p>							

社 協 名	美郷町社会福祉協議会 北郷事業所
-------	------------------

ボランティア体験 プログラム名	七夕ボランティア						
活動の目的や ボランティア体験者の活動内容	空き店舗を利用して、まちづくりのための活動として地域の居場所づくりを企画運営している方のボランティア活動を体験した。 参加者は協力しながら七夕飾りを作成し、地域住民が集えるような会場設営を行った。						活動分野
							まちづくり
実施日	令和元年7月2日（火）						
活動場所 (建物名等)	空き店舗						
協力団体							
総 数 (体験者数+協力者数)							16名
うち、ボランティア体験 プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
						15	15名
うち、ボランティア体験 プログラムを企画運営した ボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般	計
						1	1名
活動の 様子など	<p>空き店舗にてボランティアの方が中心となって七夕飾りの準備（短冊、あみかざり、ちょうちん、はなびなどの作成）や会場設営を行った。</p> <p>活動された方々は楽しく和気あいあいとした雰囲気の中で思い思いの飾りを作成し、活動を行った。</p> <p>ボランティアの方に準備していただいた、立派な笹へ飾り付けを行った。</p> <p>とても目を惹く七夕飾りとなり、活動された方々も大変満足され、居場所づくりに対する意識を高めた様子だった。</p> <p>会場前を歩く人たちも足を止めて七夕飾りを見て楽しんでいた。</p>						

社 協 名	椎葉村社会福祉協議会
-------	------------

ボランティア体験プログラム名	子育て中の支えになり隊						
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	子育て中のパパやママのために地域のイベント等や研修会への参加ができるよう、子守りのボランティア活動を実施した。						活動分野
							まちづくり
実施日	令和元年8月3日（土）						
活動場所 (建物名等)	椎葉村総合保健センター すこやか館						
協力団体	個人ボランティア						
総 数 (体験者数+協力者数)							4名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
				1		3	4名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
							0名
活動の様子など	<p>お子さんを預かる施設がないことから、研修等を受けることができない保護者を対象に託児ボランティアを行った。</p> <p>託児を希望された方からは、「子育てについて勉強になりました。託児をしていただいたので研修を受けることができてよかったです。」との感想を聞くことができました。</p>						

社 協 名	五ヶ瀬町社会福祉協議会
-------	-------------

ボランティア体験プログラム名		夏ボランティア体験隊					
活動の目的やボランティア体験者の活動内容	児童、生徒に対して夏休みを活かしてボランティアを行う機会を作るため実施した。各福祉施設にて体験を行うことで福祉の理解や将来へつながる活動を目的としている。						活動分野
							福祉
実施日	事前研修 令和元年7月25日(木) 体験期間 令和元年7月31日(水)～8月23日(金)						
活動場所(建物名等)	五ヶ瀬町福祉センター、各福祉施設						
協力団体	特別養護老人ホーム、デイサービス、保育所、子育て支援センター						
総数 (体験者数+協力者数)							28名
うち、ボランティア体験プログラム参加者数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
			28				28名
うち、ボランティア体験プログラムを企画運営したボランティア数	小学生未満	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	計
							0名
活動の様子など	<p>事前研修を福祉センター内にて、施設説明や車椅子体験等を実施した。</p> <p>それに併せて「ウッドフラワー」作成もを行い、木材を通じて「命」の大切さを学ぶことができた。</p> <p>また、町内各福祉施設等において、ボランティア活動を行うことができ、子どもから高齢者まで関わることで福祉やボランティアの理解を図ることができた。</p>						

みやざきボランティア体験月間2019

実施要領

趣 旨

宮崎県社会福祉協議会では、平成8年から、毎年7月から9月までの3か月間を「みやざきボランティア体験月間」として位置づけています。

市町村社会福祉協議会(ボランティアセンター)やNPO・ボランティア団体の協力のもと、福祉、自然・環境、まちづくりなど様々なボランティア体験プログラムを提供し、県民のボランティア活動への参加ときっかけづくりを応援します。

名 称

みやざきボランティア体験月間2019

実施期間

令和元年7月1日(日)から9月30日(日)まで

提唱団体

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会

後援団体

宮崎県

宮崎県教育委員会

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会



実施団体

市町村社会福祉協議会(ボランティアセンター)、NPO・ボランティア団体

ボランティア体験プログラムの内容について

各市町村社会福祉協議会（ボランティアセンター）が下表の例を参考に参加される方が実際のボランティア活動を体験できるプログラムをNPO・ボランティア団体と協力して企画実施します。

活動分野	種類		内容例示
自然・環境	自然や環境を守るための活動		道路・公園などの清掃、海浜美化活動（ごみ集め）、植樹、森林の間伐、野鳥の保護活動、廃油を使った石鹸作りのサポートなど
国際交流・多文化共生	国際交流・国際協力に関する活動		通訳、難民救援、技術援助、砂漠の緑化活動（植林）、海外への食料援助、留学生支援 など
	多文化共生に関する活動		多言語での生活・医療相談、外国人の子どもサポート、多文化共生の理念を広げる活動 など
福祉	高齢者を対象とした活動		高齢者と若者（子ども）との交流の場づくり、高齢者へのレクリエーション指導及び相手、生きがいづくりのための技能指導、友愛訪問や散歩相手、寝たきりやひとり暮らしの高齢者への給食サービス など
	障がい者を対象とした活動		視覚障がい児やし体不自由者の学校などへの誘導、障がい者へのレクリエーションまたは技能指導、在宅障がい者への友愛訪問・訪問介助サービス、障がい者の社会参加協力（車イスの提供など）、点訳・朗読・レコーディング・手話 など
	乳幼児・児童・青少年を対象とした活動		赤ちゃん相談、公園などでのレクリエーション指導、子ども会の援助・指導、児童保育、いじめ電話相談 など
防災・安全	安全な生活のための活動		地域の危険場所点検のための巡回、通学路の安全確保活動、交通安全運動 など
	防災・被災者支援に関係した活動		救援物資の確保・輸送、炊き出しなどの災害時の救援、がれき・土砂の撤去、家屋の片付け・清掃補助、仮設住宅への引越補助、災害復旧のための募金活動、病院等への移送・送迎、生活物資の提供・運送、被災地の高齢者の話し相手、被災地の子どもの遊び相手、復興の状況に関する情報提供、復興支援イベントの企画・実施、「火の用心」の巡回 など
まちづくり	まちづくりのための活動		道路に花を植える、駅の自転車置き場の整理、都市と農村の交流、地域団体のリーダーとしての活動、村おこし・地域おこしの活動 など
文化・芸能	スポーツ・文化・芸術に関係した活動	スポーツ	スポーツ教室における指導、スポーツ会場の警備、スポーツ大会の運営 など
		社会教育	各種講習会の開催サポート、情報弱者（パソコン）の支援など
		文化・芸術	音楽家・芸術家の育成支援、市民劇団の開催、演劇の鑑賞会の企画、伝統文化の継承と普及 など
その他	その他の活動		生活困窮者への支援、ボランティアのサポート など

実施に当たっての留意事項

- 1 ボランティア体験の内容や参加者募集等の情報発信は、宮崎県ボランティアセンターホームページ「ぶーら・ボ～ラ」を御活用ください。(<http://www.bura-vola.org/>)
- 2 宮崎県社会福祉協議会は県内で実施されたボランティア体験プログラムを報告書として作成し、広く情報公開してまいりますので、市町村社会福祉協議会（ボランティアセンター）においては事業終了後ボランティア体験の様子を別添様式により御報告ください。

なお、報告する場合の参加者数については、ボランティア活動を体験した参加者とそれ以外の関係者の人数がそれぞれ分かるよう集計してください。

御報告いただいた内容は、本会ホームページ、Facebook 上でも公開させていただく場合がありますのであらかじめ御了承ください。



みやざきボランティア活動推進
マスコットキャラクター「ボラみん」

【問合せ先】

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 地域福祉部

地域・ボランティア課（宮崎県ボランティアセンター） 担当：鈴木

〒880-8515 宮崎市原町2番22号 宮崎県福祉総合センター 本館1階

TEL：0985-25-0539 FAX：0985-31-6575

たくさんの御参加、
ありがとうございました。

